

共同研究・受託研究

多摩大学は、先端的な課題に関心を持つ研究者たちが自身の専門知識を活かし、学術的な探究を深めるとともに、その成果を社会や産業界に還元しています。企業や行政と連携することで、学術と実社会を結びつけ、持続可能な社会の実現に寄与しています。



科学技術振興機構(JST)「混在交通研究」

大阪公立大学、広島大学、藤沢青年会議所、アイサテクノロジー株式会社、東京都大田区 日本

科学技術振興機構(JST)に多摩大学が代表として採択された委託研究です。電動キックボードや電動車椅子、自動運転車などのモビリティの競合により混乱する「混在交通」における道の占有の在り方について、7名の教員や学生たちが研究しています。



内閣府SIP第3期研究(自動運転)

BOLDLY株式会社、同志社大学、室蘭工業大学、明治大学、住友商事株式会社 日本

内閣府SIP第3期「スマートモビリティプラットフォームの構築」に採択。自動運転に関して、生活道路や賑わい道路における社会的な受容性や協働性の向上、ルールの確立、地域モビリティ人材の育成について、10人の教員が研究しています。

高大連携



多摩大学連携協定締結高校(2025年3月現在)

東京都立秋留台高等学校、東京都立五日市高等学校、東京都立永山高等学校、東京都立羽村高等学校、神奈川県立上矢部高等学校、神奈川県立藤沢清流高等学校、城南静岡高等学校、藤沢翔陵高等学校、三浦学苑高等学校、横浜隼人高等学校

多摩大学は、高校生の成長や進路選択を支援するため、大学生による探究学習やキャリア支援、模擬授業などを通じて、高校教育と地域社会をつなぐ取り組みを行っています。地域課題の発見と、解決を共創することで、生徒の学びを深め、社会的な実践力の向上を図り、地域課題解決への貢献を目指しています。

1 探究学習の授業支援

地域の課題解決をテーマにした高校の探究学習授業に、大学生が協力しています。高校生が行う企業などへの調査活動に対し、情報収集や分析をサポート、資料作成の支援や学習の進行に役立つサポートをします。また、教員が探究学習発表会等に参加、発表内容に対する講評などを行っています。

2 出前授業

大学の研究や授業内容、地域企業などについて高校生に分かりやすく伝え、新しい視点や発見を得てもらうことを目指し、地域や社会の課題について一緒に考えます。高校生がもっと知りたい、挑戦してみたいと思えるような楽しい学びの場を提供しています。

3 高校生のインターンシップの受け入れ

高校生に大学という職場で働く楽しさを発見してもらい、大学の役割、地域との協働、情報発信の必要性を理解してもらい機会を提供しています。企業や地域コミュニティとの協働企画に触れ、社会人としての作法や職場の雰囲気を感じることによって「働く」を感じてもらいます。

4 探究学習の授業に関する研究会(企業研究講座)

地域連携の専門教員が高校教員向けに企業の実態、地域産業の現状を分かりやすく解説し、企業理解を深める講座を実施しています。高校生へのキャリア教育や進路指導に役立つ最新の情報を提供し、地域の教育力の向上につなげます。

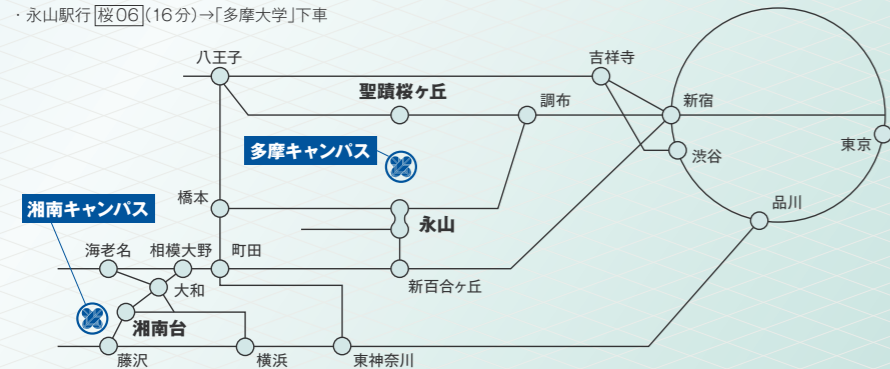


【最寄り駅から多摩キャンパスまで所要時間】

- ◎京王線・小田急線永山駅(バス乗り場2番)
・聖蹟桜ヶ丘駅行[区06]/聖ヶ丘団地行[区34](11分)→「多摩大学」下車
- ◎京王線聖蹟桜ヶ丘駅(バス乗り場12番)
・永山駅行[区06](16分)→「多摩大学」下車

【最寄り駅から湘南キャンパスまで所要時間】

- ◎湘南台駅[小田急江ノ島線・相模鉄道いずみ野線・横浜市営地下鉄]下車徒歩12分
- ◎六会日大前駅[小田急江ノ島線]下車徒歩12分



お問合せ先

多摩大学産官学民連携センター

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1
TEL 042-337-7583 (月曜日～金曜日 9:00～17:00)
<https://t-collabo.com/>

多摩キャンパス

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1
TEL 042-337-1111 (代表)

湘南キャンパス

〒252-0805 神奈川県藤沢市門行 802 番地
TEL 0466-82-4141 (代表)



多摩大学
産官学民連携センター
公式サイト



多摩大学 産官学民連携 活動事例集

Activities
Examples
2025

カンボジアフェスティバル

タマリズムプロジェクト

VR星空

マチカドこども大学®

2024年度

産官学民連携活動事例

多摩大学では自治体や企業などと連携し、社会課題の解決に取り組んでいます。学生や教員と一緒に地域や社会のさまざまな課題を解決しませんか？

多摩大学の連携事業

- 社会問題の分析や解決提案、教育手法の開発
- 地域コミュニティや団体など多様な組織とのネットワーク形成
- 企業や地方公共団体との課題解決型の共同研究・受託研究
- 魅力あるまちづくりのプロジェクト創出



防犯・防災推進プロジェクト

多摩市、稲城市、多摩稲城防犯協会、多摩中央警察署、警視庁、I-レジリエンス株式会社

警視庁に登録され、多摩稲城防犯協会から委嘱状を受け、サイバー空間での通報活動を行う多摩サイバー犯罪対策ユニットや、多摩市防災安全課やI-レジリエンス社と連携し、「令和サイバー養成キャンプ」を実施する学生防災ファシリテーターが活躍しています。



多摩市産業振興推進会議部会

多摩市

多摩市産業振興マスタープランの策定のために設置された多摩市産業振興推進会議の3部会に学生4名が部会員として参加、産業振興の具体的な施策案を検討し発表しました。各部会は、多摩市在勤の会社員や経営者等で構成され、その中でリーダーを務めた学生もいました。



聖蹟桜ヶ丘プロジェクト

株式会社京王SCクリエイション、株式会社スィベルアンドノット、京王電鉄株式会社、公益財団法人ハーモニーセンター

聖蹟桜ヶ丘の活性化のためにショッピングセンターと連携、奥多摩の特産品を活用したクラフトビールやおつまみを開発販売しました。さらに2024年度は、河川敷でポニーの乗馬体験ができるイベントを企画運営し、来場した親子に同地域の魅力を発信しました。



奥多摩活性化事業開発プロジェクト

奥多摩町

「みんなでつくる奥多摩」をテーマに事業開発を通じての地域課題解決を目指し活動しています。2024年度は、地域活性化拠点「奥多摩AUBA」で住民と一緒にカフェを開業、AUBAでのイベント等も企画運営し、観光客や住民との交流を深めました。



竹灯籠プロジェクト

公益財団法人東京都公園協会

2023年より「放置竹林問題」の課題解決を目的として活動しています。2024年度は、東京都立桜ヶ丘公園開園40周年記念の一事業として、竹灯籠の制作・展示(ライトアップイベント)、市民向けのワークショップを実施しました。活動を通して近隣の教育機関、地域団体とつながりを持つことができました。



タマリズムプロジェクト

京王観光株式会社、多摩市、稲城市、日野市、八王子市、町田市

多摩大生が中心となり、企画及び運営を行っている産官学民連携で観光まちづくりに取り組むプロジェクトです。複数の大学の学生から企画を公募し、コンテストで選ばれた企画は事業化まで支援を行います。2024年度は、20チーム12校、96名の学生が参加しました。



Odakyu Innovation Roots

小田急電鉄株式会社

「Odakyu Innovation Roots」は、小田急電鉄株式会社と沿線大学との連携を深めながら、沿線価値向上に向けた取り組みをしています。現在は、学生が神奈川県秦野市の魅力を再発見しながら街を巡る企画を進めています。



VR星空

はてなアカデミー

三鷹市を中心に「親子のための体験型STEAM教育」の活動をしている「はてなアカデミー」の夏休み特別企画に技術協力し、独自開発したVRシステムを使って、学生が体験当日の夜の三鷹の星空を再現しました。「月」「夏の三角」「土星」について説明を行い、親子連れの参加者たちの興味や関心を引き出しました。



マチカド子ども大学

小田急不動産株式会社 川崎市麻生区(後援)

小学生に大学の学びを提供するドイツ流の子ども大学を小田急不動産と教員・学生で実施。周辺企業の参画を促し、川崎市麻生区(後援)を受け、小学生に探究型の学びの場を提供し、地域一体となった活動を推進しています。



「あきしまの水」ブランディングプロジェクト

昭島市

昭島市市民部産業活性化課と連携し、深層地下水を水源とした「あきしまの水」のブランディングを推進しています。2024年度は、「あきしまの水」と昭島の梨を活用したオリジナルのゼリードリンクを開発、秋の産業まつりで販売し、完売となりました。



次世代事業開発人材育成プログラム

TAC株式会社

地域の中小企業と信用金庫等がチームを組み、次世代事業の開発を担う人材を育成する実践的なプログラムです。座学とフィールドワークを組み合わせた研修を通じて、次世代事業計画に必要な俯瞰力、構想力、そしてプロデュース力を養います。



Fujisawa Foodies

藤沢市観光協会

インバウンド誘致の一環として、外国人観光客向けに飲食店の外国語メニューを整備するため、店舗へのヒアリングを含めて翻訳作業に協力しています。2024年度は、江の島にある飲食店を対象に実施しました。



TSUJIFESへの参画

Luz湘南社堂、株式会社イデア

辻堂駅前で開催される「辻堂フェスティバル(TSUJIFES)」に出展しています。訪日外国人飲食店利用動向調査の成果として作成した「訪日外国人と食」というゲーム教材を出展し、幅広い年齢層の方にご参加いただくことで地域活性化に貢献しています。



ぶらりごみ拾い in 六会

藤沢市、日本大学

1時間で最も多くのごみを集めたチームが優勝というルールのもと、藤沢市環境事業センター、日本大学と協力して開催しました。近隣の企業から協賛をいただくとともに、高校、一般市民、藤沢市職員等、100名を超える地域の方が参加しました。



鎌倉市観光課との共同PR

鎌倉市

鎌倉市と、PBL(課題解決型学習)による地域課題解決に取り組んでいます。鎌倉市から、鎌倉の観光や日本文化遺産の現状について講義いただき、「SNSを通じて鎌倉市の日本文化遺産の知名度を高める」という課題提示がありました。学生たちが考えたアイデアは今後、SNSで発信予定です。



外国人観光客実態調査

藤沢市、藤沢市観光協会

藤沢市観光協会との包括連携協定により観光産業振興のためのインバウンド誘致に向け、外国人観光客の属性、嗜好、情報取得方法等のアンケートを行っています。2024年度は、英語、韓国語、中国語でアンケートを作成し調査しました。

公開講座



寺島実郎監修 リレー講座 現代世界解析講座

寺島実郎学長監修により各界の碩学を講師として招き、半期12回、年間24回リレー形式にて講座を開講しています。各回、地域住民約400名、学生200名が受講し17年間の参加者数は、のべ25万人を超えています。



T-Studio 公開講座

多摩大学では、地域社会の発展に寄与し、社会人の教養を高め、文化の向上に資するため地域の方へ向けた公開講座を開催しています。